

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	サービス計画書について、スタッフの理解度が低くサービスとして機能を果たせていない。	サービス計画書についての知識を高め理解する。	・毎月勉強会を行う。 ・手さぐりながら、カンファレンスを実施し、スタッフへの定着を図る。	12ヶ月
2	1	会社としての理念はあるが、ホーム理念がない。	ホーム理念を作成する。	・全スタッフと話し合いをしながら作成する。 ・今年中には理念を掲げる。	2ヶ月
3	5	町内会とのつながりの中で、入居者様・スタッフが参加することは定着しつつあるが、町内の方がホームにみえる機会がない。	町内会の方がホームのイベントに参加して頂ける様に積極的に、定期的に企画を考え、お誘いする。	・行事への参加をお願いする。 ・大きなイベント時にボランティアをお願いする。 ・認知症カフェの開催をする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。